



↑各作業班ごとに、仕事内容を紹介しました



♪明日があるさ♪でボックスダンスを披露↑

第1部ではご来賓や会員、約100名の方がお越しください、御祝いの言葉をいただきました。

第2部の、利用者さんの作業紹介では、スクリーンに映し出される写真に合わせ、一人ひとりが誇りをもって自分の仕事を紹介しました。客席では、様々な作業に取り組む様子に、笑顔や驚き、興味津々の表情が見られました。最後に詩の朗読や、ご出席のみなさんも一緒にダンスを披露し、会場は楽しい雰囲気包まれ、大盛況でした。

本会は6人のお母さんから集まった親の会が始まりです。この10年で様々な事業が展開し、その成果である利用者の方々の作業の様子を、保護者はもちろん、地域の方々にも、まっすぐなありのままの姿で伝えることができ、心に残る式典であったと思います。

山内理事長が言われるように、親亡き後、障害がある人も地域で自立して生活していく基盤作りを進めるための、新たな一歩を踏み出す姿を見るようでした。式典準備にご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。(辻)

とぎつ夏まつり

8/27(日)

ウォーターフロント公園

育成会ブースより

今年は、飲み物販売、フリーマーケット、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくいを出店しました。昨年は雨が降りましたが、今年は天気にも恵まれて良かったです。気温が30℃を超える真夏日でとても暑かったこともあり、飲み物が売れていたようです。フリーマーケットでは、開店時間前から商品を選び並んで待たれているお客様が何人もおられました。ヨーヨー釣り、スーパーボールすくいは子どもたちに人気で、一生懸命にすくっている姿を見てうれしく思いました。

来年の夏まつりも楽しみです。参加されたみなさま、熱い中、お疲れさまでした。(東江)

フリマはすごい人だかり→



学生ボランティアさんも(左2人)大活躍!→



エリアブース(水鉄砲的当てゲーム・ジュース販売)

8月最後の日曜日、今年も恒例の行事に参加しました。天気は晴れ。ジュースの売り上げが期待できる暑さです。今年は例年と趣向を変え、初めて「ゲーム」での出店となりました。



その名も「水鉄砲的当てゲーム!」。唐揚げを期待されていたお客様からは、「残念!」の声が上がりましたが、何事にもチャレンジです。

隣のブース(くじ引き)の来客数に圧倒されつつ、エリアにも徐々にお客様が集まってきました。

「この紙、絶対切れんさ」「切れたら本当に賞品もらえるの?」等々、出るのは疑惑の質問ばかり。何度も試行錯誤を繰り返し、改良を重ねながら作り上げた自信作です。「もうすぐ切れるよ!」と声援を送りながら、的の紙が切れた時は一緒に喜びました。

中でも印象に残ったのが、白熱したお父様、お母様方。大人も童心に帰って楽しんでいました。

暑い一日、準備から頑張った職員、利用者のみなさん、盛り上げてくれた鶴南々方には人気コーナーに♪ 特別支援学校の先生方、お疲れ様でした。(坂口)

手をつなぐ育成会九州大会

8/26(土)27(日)

佐賀市文化会館

私が参加した「働く」をテーマにした第3分科会では、3名の方より発表がありました。

1人目は北九州市手をつなぐ育成会の事業推進課長より「就労支援の実践について」で、主に工賃アップの取り組みについての説明がありました。一般企業への施設外就労に力を入れ、それまで福岡県や全国の平均より下回っていた工賃を少しずつ向上していき、県や全国の平均工賃を上回ることができたことについて紹介がありました。

2人目は沖縄県にあるNPO法人おきなわ自立支援センターの理事長より、各事業所の取り組みや、沖縄県知的障がい者スポーツ連盟についての紹介がありました。利用者の方々の楽しみに繋がる活動の在り方や、毎日しっかり通所してもらうには、という発表が印象的でした。

3人目は「このまちで暮らし続けたい」というタイトルで、ダウン症のあるご本人と支援員の方からの発表でした。特別支援学校を卒業後、グループホームに入居し、地元の大学の食堂での就職、その後サテライト型住宅での一人暮らしに至るまで、大変だったこと等のエピソードを交えながら発表がありました。「失敗するチャンスがあったからこそ、学ぶことができ、次に活かすことができました」という発表が印象に残りました。

今回の研修に参加させていただき、それぞれの事業所の取り組みを知る事ができ、とても参考になりました。研修で学んだことを、今後活かせるよう取り組んでいきたいと思ひます。(坪田)



新しい職員さんご紹介 ～エリア21～



やまぐち す み こ
山口寿美子さん

5月より支援員としてお世話になっております。みなさんの笑顔と優しさに支えられ、半年が過ぎました。まだまだ勉強することばかりで、至らない点も多いと思いますが、体力だけは自信があります。これからどうぞよろしくお願い致します。



なかむら みつこ
中村充子さん

6月から、事務員としてお世話になっております。慣れないことばかりで、その度にみなさんに助けいただきました。感謝です。初心を忘れず、笑顔で元気に頑張ります。よろしくお願いします。



はらぐち ゆき み
原口幸己さん

6月より事務員としてお世話になっております。まだまだ不慣れなため、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも皆様のお役に立てる様に日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

新しい畑で、芋がとれたと～!! 11/9(木)エリア農園



収穫前に保護者のみなさまにもお手伝いいただいて、草むしりをしようとしていたのですが、雨が降ってしまい、やむなく中止になりました。気になる雑草は、暇を見て職員がちょこちょこ抜いて、なんとかしのぎ、芋が育つのを待ちました。

そして、爽やかな秋空の下、今年も芋ほりをみんなでしました。農園が事業所の横になって初めての芋ほりです。

土がまだ育っていなかったため、収穫量に大きな不安があったのですが、とても大きなさつま芋がゴロゴロ、ゴロゴロ出てきました。みんなのテンションも上がりまくり！

芋の一部を見つけては、せっせと掘り、その都度お互いに成果を自慢し合っていました。

芋が折れたら折れたで、笑いが起こり、とてもとても楽しいひと時でした。(岸部武)

子ヤギ命名式

8/20 (日)

崎野自然公園



命名者のお1人、岩本さんより

崎野自然公園に2匹の子ヤギがやってくる、ということで名前の募集があり、早速、応募しました。ちょうど、パンダの赤ちゃんの名前募集の時期と重なり、パンダの名前をいろいろ考えていたんですが、なかなか難しく、思い浮かばずにいました。

その時、子ヤギの名前の募集の話を聴き、これなら正直言っていけるかなあ~と思いました(笑)

まず、頭に浮かんだのが、崎野自然公園のヤギということで、公園の名前を生かして「崎」と「野」で素直に「さき」「のん」が思い浮かびました。これなら、2文字で言いやすいし、崎野自然公園をアピール出来るかなあ~と思いました。



でも、まさか本当に自分が名付け親になるとは思ってもみませんでした。他にも何名か、同じ名前にされていた方がいらっしやっただけで、「みんな考えてること、一緒だったのかあ~」と思い、それにもビックリしました。

「エイサーまつり」に合わせ、子ヤギの命名式があり、私も初めて子ヤギと対面しました。とても可愛かったですよ!!

みなさんもぜひ、崎野自然公園の「さき」ちゃん「のん」ちゃんに会いに行ってくださいね!!



崎野自然公園 管理人 前田さんより

早いもので「さきちゃん(黒)」「のんちゃん(茶)」も生後7か月、元気いっぱいです。

当初は姉御肌の「さきちゃん」に対して貧弱な「のんちゃん」でしたが、今では「のんちゃん」の方が食欲旺盛で動きも活発。小屋の周りを思う存分走り回っています。

来園された方々は「さき、のん」姿を見たときに、「わあ~~、かわいい~~~」と絶叫です。大人の方(20~70才?)は、すかさず携帯で写真を撮るゲット、小さなお子さんはじい~っと見えています。

たまたまエサの木の葉があったとき、お子さんに枝を握らせると「さきちゃん、のんちゃん」がむしゃぶりついてきます。みんな「きゃ~!きゃ~!」で、なんともいえない微笑ましい光景です。

公園にはバンガロー、バーベキュー場、草スキー場、アスレチック場、遊歩道。管理棟前広場にはお子様用三輪車、なわとび、ボール、竹馬があります。また、管理棟内ではオリジナルグッズを販売しています。

桜、つつじ、アベリア、椿、ヤマモモなどたくさんのお花々が季節毎に咲き乱れ、とてもきれいです。老若男女、誰でも満足できる場所。それが崎野自然公園です。

暇なときはぜひ、足を運んで下さい。管理人、スタッフ一同で待っていますメェ~~~。



お知らせ【シーズンオフの営業時間について】

2018年3月31日までの期間はシーズンオフ(閉園時間が17時)となり、

この期間中は宿泊キャンプのご利用が休止となります。

また、施設の改修工事のためキャンプ場および周辺エリアへの立ち入りが制限されます。

(デイキャンプ及び草スキー場・遊歩道についても利用休止となります。)

ご来園の皆様の安全確保のため、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

※詳しくは「時津町手をつなぐ育成会」HPより「崎野自然公園」のバナーをクリック!



楽しかったね♪

親子バスハイク

9/23(土・祝)
マリンワールド海の中道



エントランスの階段でハイ★チーズ！

娘のモードのスイッチが切れたのはレストランで大好きなハンバーグを食べ始めた頃でした。久しぶりに子どもたちや保護者の皆さんとおしゃべりをし、とても楽しい一日を過ごさせてもらい、本当にありがとうございました。次回の楽しい企画にも期待しています。

(吉川)

楽しいランチタイム→

バスハイク当日、週間予報では“晴れ”だったのにあいにくの曇り空！！…でもバスの中はみなさんお喋りの花が咲いて晴天でした。私も娘も、福岡へはよく行くのに、マリンワールドへ行くのは20年ぶりくらいで…イルカショーをすごく楽しみにしていました。

が、暗い所が苦手な娘は、最初に行った大水槽のショーで、拒否モードのスイッチが入ってしまいました。次に行ったイルカショーでも拒否モードのスイッチが入ったままで、盛り上がっていたのは母だけ？だったみたいです(笑)



水槽を親子で激写↑

おめでとうございます！！佐々木さん☆見事、銅メダル獲得！！

えがお
第17回 全国障害者スポーツ大会 愛顔つなぐえひめ大会
ボウリング競技の部 10/28(土) 29(日)



人気のゆるキャラ「みきゃん」と表彰式

今年は愛媛県で開催された大会に、本会から佐々木文次郎さんがボウリング競技の部に出場されました。

愛媛県は鉄道や飛行機を使っても、朝出発して夕方に到着という、長崎からは時間のかかる場所です。

初出場の佐々木さん、宿舎や引率コーチなど、慣れない人たちに囲まれ、初めてのボウリング場で実力が出せるのか、お母様も心配されていたようです。

26日には愛媛入り、27日に開会式、練習。その翌日と翌々日に2ゲームずつ行い、4ゲームの合計得点で争いました。

佐々木さんのレーンでは、7名の選手でメダルを争うことに。「他県の選手は場慣れしたようにも見えるし、応援もにぎやかで圧倒されそうだったですよ」とは、レーン後方で見守ったお母様。一方、当の佐々木さんは「練習でストライク4回出ました」といつもの調子を出すことができ、終始落ち着いていたようです。

そして、2日目の3ゲームで、横浜市の選手と同点に…。コーチやお母様方、長崎県応援団がハラハラしながら見守る中、なんと2位に1ピン差、4位には大差をつけて3位入賞。見事、銅メダルを獲得されました。

職場(旭屋さん)では、「有給休暇が溜まっているから、こんな時にこそ使いなさい」と2週間近くのお休みをとれた佐々木さん。日頃から真面目に勤務されているからこそ、みなさんの理解も得られて、しっかり準備もでき、大会に臨めたのでしょう。

初出場で堂々の銅メダル、おめでとうございます！応援に行かれたお母様も、お疲れさまでした(*^_^*)



初めての競技会場でもこの落ち着き！